入選

電車の中での共生

第三学年　太田　めるる

私は、電車の中での人と生きるについて考えました。四つあります。

一つ目は、車いすやベビーカーで乗りおりする人が、かんたんに乗ったりおりたりできる板の坂のようなものを、駅員さんがつけたりするところを良く見かけます。実は、これも共生なんですかね。

二つ目は、電車の中にある「ゆうせんせき」です。おじいさんやおばあさんがすわっていると、ところを私は良く見ます。ゆうせんせきは、小さいお子さんがいたり、ハートと十字かのマークが入った赤色のキーホルダーをつけた人、にんぷさんなどが使います。しょうがいがあるひとに電車や駅は、力を入れているのでしょう。

三つ目は、まど口があることです。みなさんは、いたってふつうだと思いますが、初めて利用する人にも、このお店に行くためには、

20 × 20

どこから出ると早いですとか、初めての人でも毎日使っている人でも、たくさんの人が聞きに来ます。このまど口がない駅を、みなさん想像できますか。私が想像すると困っている人ばかりなのです。

共生のこと分かりましたか。ぜひみなさんも共生のことについて考えてみて下さい。

20 × 20